

4. 図書館サービスの改善状況、あるいは改善のための検討中の事項について

大学名	内容等
釧路公大	<ul style="list-style-type: none"> ・北海道地区大学図書館相互サービスに加入
名寄大	<ul style="list-style-type: none"> ・4年生について貸出冊数を10冊に拡大（平成21年4月） ・「最新看護索引Web」導入（平成21年10月） ・図書館内への蓋付き飲料の持ち込みと飲用を試行的に許可（平成21年5月） ・指定図書コーナー設置（平成21年6月） ・土曜開館に向けて検討中
札幌医大	<p>平成21年3月</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Lippincott社電子ブック「Books@Ovid Oncology Collection」（Oncology関係82冊）の提供を開始した。 ・医学書院 Medical Finder（36誌）の提供を開始した。 <p>7月 ・NII CSI 委託事業領域1及び2（2年次）の実施。</p> <p>12月 ・本学地域医療支援サービスの一環として、北海道内の地域医療従事者から要望の多い電子ジャーナル論文の提供について、北海道内医療機関とのコンソーシアムの整備により支援を図る。対象電子ジャーナルは「メディカルオンライン」。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「系統別看護師国家試験問題+保健師国家試験問題 WEB版」を導入。 <p>平成22年1月 ・SFX レコメンデーションサービス「bX（ビーエックス）」の提供を開始した。</p>
札幌市大	<ul style="list-style-type: none"> ・学生へのILLサービスの実施（私費扱い） ・学生による図書館広報活動への協力（貸出期限票、図書館利用案内、特集コーナーの掲示物等のデザイン） ・開架書架の増設（年度内実施予定） ・図書館ホームページのリニューアル（年度内実施予定）
はこだて未来大	<ul style="list-style-type: none"> ・電子ジャーナルやブックの積極的な導入 ・先生がオススメする本の展示会「BOOK マーク展」実施 ・高校生のためのブックガイド発行 ・購入雑誌の見直し、選定を実施
青森保健大	<ul style="list-style-type: none"> ・青森県立図書館との連携、大学等図書館返却サービスを開始（平成21年10月） ・グループワークルームの開設（平成21年6月）
岩手県大	<p>(滝沢キャンパス)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教員を対象とした電子ジャーナル導入希望調査の実施（平成21年5月） ・メディアセンター長と学生との意見交換会の開催（平成21年6月） ・図書館だよりの発行（平成21年八月～） ・企画展示コーナーにて、教員推薦図書の紹介を開始（平成22年1月～） ・ACM Digital Libraryの導入（平成22年1月～） <p>(宮古キャンパス)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学外利用者を対象とした文献複写サービスの開始（平成21年10月～） ・インターネット端末の設置を検討中

宮城大	<p>■改善したもの</p> <ul style="list-style-type: none"> ・音楽CDの館外貸出を開始（平成21年6月開始）（学内者のみ） ・ILL文献複写料金相殺サービスに参加（平成21年4月開始） ・学外からのWeb-OPACの利用可（平成21年9月） ・新着図書コーナーの移動（旧:カウンター前 ⇒新:入退館ゲート前） <p>■検討中事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・館内サイン・書架案内図 などの変更検討 ・教員による推薦図書の選定方法
秋田県大	<ul style="list-style-type: none"> ・秋田県立図書館との相互協力協定に基づき、平成21年4月より相互貸借サービスを開始。 ・学外者へのサービス拡大。 平成21年4月より一般県民へ図書の館外貸出を開始した。（3冊2週間） ・生涯学生（卒業生）に対し、郵送による図書の貸出サービスを実施する予定。
国際教養大	<ul style="list-style-type: none"> ・新着図書情報の配信 ・貸出ランキングの公開 ・学生アルバイトの導入
山形保医大	<ul style="list-style-type: none"> ・メディカルオンラインのトライアルを実施した。来年度導入に向け検討中。
福島医大	<ul style="list-style-type: none"> ・購読雑誌の見直しアンケート実施 ・最新看護索引Web版導入 ・電子ジャーナルアーカイブの充実 Karger 23誌、Wiley 52誌 ・シラバス掲載図書の充実 シラバス掲載図書を充実させるとともにホームページ上に項目を作成した ・携帯電話での蔵書検索サービス開始 ・試験期間の時間外利用延長を平成21年度も実施 平日：23時を24時 土・日・祝日：19時を21時
会津大	<ul style="list-style-type: none"> ・休業期間の土曜日について開館時間を延長（12時閉館を15時に延長） ・雑誌（最新号を除く）の貸出を開始 ・リラックススペースを新設し、そこに限って飲物の持込を許可 ・パソコン甲子園の入賞作品展示コーナーを新設 ・電子ジャーナル（IEEE ALL SOCIETY PACKAGE）を導入
茨城医療大	<ul style="list-style-type: none"> ・平成22年度博士課程設置にあわせ、通常開館時間を1時間延長予定 （21時閉館→22時）
高崎経大	<ul style="list-style-type: none"> ・項番1で述べた、“一階エントランスホール”の多目的利用 ・図書館ガイダンスの検討及び改善 ①新入生は、基本的に全員が講習を受講するような制度を導入 （日本語論文指導の一部）

	<p>②新入生向け“ガイダンス”とは別に、二年生以上院生までをターゲットとした“ガイダンス”を実施</p> <p>③インターンシップを受入れ、学生が利用する側からさせる側になって、“いかにすればもっと利用してもらえるか”をテーマとしたレポートを提出してもらい、学生の生の声・考えを集約し、改善に向け参考とした</p> <p>④留学生むけ特別コーナー（本、生活に必要な情報）を設置した</p>
群馬女子大	<ul style="list-style-type: none"> 平成 21 年 1 月に導入した新システム（富士通 iLiswave-J）が本稼働し、群馬県内図書館横断検索からも本学蔵書の検索が可能となった。 1 階エントランスホールに教員が「学生に読ませたい本」を紹介したコーナーを設置。 夏季及び春季の長期休業期間中を開館することにより、開館日数が増加した。
群馬県民健科大	<ul style="list-style-type: none"> 大学院設置に伴い授業のある日の有人開館時間を午後 10 時まで延長（平成 21 年 4 月） 学内利用者を対象に第 1・3・5 土曜日開館拡大（午前 11 時～午後 5 時）（平成 21 年 11 月）
埼玉県大	<ul style="list-style-type: none"> 土曜日開館（平成 21 年 4 月より） 開館時間延長 9:00～21:00 → 9:00～21:30（平成 21 年 4 月より） データベースの導入（SocINDEX with Full Text、開蔵Ⅱビジュアル）
千葉保医大	<ul style="list-style-type: none"> 開館時間の延長 週 8 時間（平成 21 年 4 月 1 日当初） 従来使用中の医中誌 web に加え、メディカルオンライン、MEDLINE with Full Text、CINAHL with Full Text、J-Dream II を導入し、データベースの充実を図った。 ILL 文献複写料金相殺サービス参加（平成 21 年 11 月 1 日） 利用者用カラーコピー機の設置（平成 21 年 4 月 1 日） 現在は学内のみ利用可能の各種データベースへのリモートアクセスを検討中
首都大東京	<ul style="list-style-type: none"> 全学電子ジャーナル購読調査を実施し、各学部・学系の希望に則した電子ジャーナルを装備した。 英国議会資料オンライン版、ヨミダス歴史館のデータベースを新規に整備した。
産技大院大	<ul style="list-style-type: none"> ILL サービスの新体制化：限定的であった私費扱いの ILL をどのようなケースでもできるようにした。 SpringerLink の導入 日経テレコン 21 の導入
神奈川保福大	<ul style="list-style-type: none"> 学外一般利用者へ土曜日の図書館利用を可能とした（平成 21 年 4 月より実施）
横浜市大	<ul style="list-style-type: none"> 利用者の意見や要望などを投函できる投書箱を設置し、回答を定期的に掲示している。（平成 21 年 6 月～） 平日の開門時間およびサービス開始時間の変更を試行している。（平成 21 年 6 月～）（9:00 開門・サービス開始→8:30 開門・8:45 サービス開始）
新潟看大	<ul style="list-style-type: none"> 市内の国立大学附属図書館と相互利用の拡充（貸出冊数、複写料金を学内者と同等の扱いとした 等）

新潟県大	<ul style="list-style-type: none"> ・開館時間を延長し、夜間の職員配置を改善した（9：00～19：00→9：00～20：00）（アルバイト→嘱託司書）。 ・和書と外国書（英語、ロシア語、韓国語、中国語）を混配したほか、配架場所を変更した。 ・学習支援として、授業で図書館活用法等を担当した。 ・映像以外のAVについて、館外貸出を試行実施した。 ・地域共同リポジトリへ参加した（平成21年度内に公開予定）。事前に教員へのリポジトリ説明会を実施した。 ・教員アンケート調査及びトライアルを実施し、H21年度及び22年度に新規購読・導入する雑誌・電子ジャーナル、データベースを決定した（21年度はJSTOR導入）。PULCへ加盟した。 ・開学に伴う整備として、図書、視聴覚資料を一括購入した。選定に際し、教員説明会及びエクセル講習会を実施した。
石川県大	<ul style="list-style-type: none"> ・平成22年3月に図書館ホームページのリニューアルを予定する。 ・試験時期の開館時間の延長（試行）を行った。（8、2月） 平日 9：00～19：00 → 9：00～20：00 ・データベース JDreamⅡ の利用講習会を開催した。（6月）
福井県大	<ul style="list-style-type: none"> ・「附属図書館の課題と今後の方向性」について、附属図書館運営会議において全学の意見を取りまとめることとした。
山梨県大	<ul style="list-style-type: none"> ・紀要のHP公開予定 ・図書館運営への学生の参加 平成22年3月 ・電子ジャーナルの導入(山梨県立大学看護図書館) 平成21年4月
都留文大	<ul style="list-style-type: none"> ・授業期の休日（日曜日）全日開館に向け予算・人員の確保を要求している。 ・図書の貸出冊数を一般図書5冊→10冊に増冊、雑誌バックナンバーの貸出期間を3日→7日に延期、視覚（AV）資料貸出を開始した。 ・試験期間・卒業論文提出期間への対応として、休日開館日（日曜・祝日）を増やした。
岐阜看大	<ul style="list-style-type: none"> ・実習期間中の学生に対し、貸出制限冊数を増加（試行） ・学外看護職者を対象にした文献検索講習会の充実（養護教諭対象の講習会、グループ別の講習会を新規実施）
情報科学芸院大	<ul style="list-style-type: none"> ・21年7月より一般への公開を開始した。岐阜県内在住在勤の高校生以上を対象とし、館内での閲覧・館外への貸出を行っている。
岐阜薬大	<ul style="list-style-type: none"> ・電子ジャーナルの導入 ・MEDLINEの導入
静岡県大	<ul style="list-style-type: none"> ・イギリス国立図書館との相互貸借利用制度に加盟した。 ・雑誌の「一夜貸し」の返却期限を、午後4時から翌開館日の午前10：40までに延長した。
	<ul style="list-style-type: none"> ・新学務情報システムの稼働に伴い、教職員についても職員証で図書館が利用できるようになった。（学生についてはすでに実施済み）

愛知県大	<ul style="list-style-type: none"> ・学外者への図書の館外貸出サービスを、これまで「県内の看護・保健医療関係業務従事者等」と県内に限定していたのを、県外も可にした。(守山) (平成21年4月～) ・土曜開館の実施(守山) (平成21年4月～、開館時間9:00～17:00) ・「Cambridge U.P. (CUP)」の導入(長久手) (平成21年4月～) ・「メディカルオンライン」の導入(守山) (平成21年10月～) ・学術情報センター長と学生・院生との意見交換会(長久手) (平成22年1月) ・キャンパス間図書貸出・文献複写サービスの試行(長久手・守山) (平成22年1月～3月) ・ライブラリーサポーター制度の導入(長久手) (平成22年10月～予定)
愛知芸大	<ul style="list-style-type: none"> ・楽譜資料の遡及データ入力を実施。 ・戦略的大学連携支援事業(平成20年度)「共同図書環(館)のネットワークシステムの構築と新たな教養教育プログラムの開発」に参加。
名古屋市大	<ul style="list-style-type: none"> ・利用の最も多い川澄分館において、学生からの要望に応え日曜日を新たに開館することとした。開館時間:9:00～17:00 ・20年度より開始した学園祭における廃棄図書の販売を21年度も行った。 ・授業連携の一環として、職員が専門科目の中で情報検索などリテラシー全般の授業を受け持った。 ・地域の公共図書館員を対象に医療情報検索講習会を行う。(予定)
三重看大	<ul style="list-style-type: none"> ・ILL 文献複写等料金相殺サービスに参加(平成21年7月)
滋賀県大	<ul style="list-style-type: none"> ・Wiley 発行の冊子体を大部分電子ジャーナルに変換 ・Science Online の導入 ・利用者からの意見箱を設置
京都府大	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館ホームページの刷新 ・蔵書検索(OPAC)の機能充実、「マイライブラリ」機能の追加 ・情報リテラシー教育の充実 ・電子ジャーナルの新規導入(Cell, Science など) ・京都外国語大学との協定に基づき、両図書館の共同利用などの事業を開始(平成21年4月1日～)
京都医大	<ul style="list-style-type: none"> ・電子ジャーナルバックファイルの充実(Wiley-Blackwell 19誌及びOUP医学分野) ・データベースの充実(Cochrane Library) ・デジタルアーカイブの充実(貴重書全文アーカイブの追加) ・図書館ホームページの充実(沿革、館内案内図の追加など) ・利用者用各種パンフレットの開設
大阪府大	<ul style="list-style-type: none"> ・学術情報センター図書館内に持ち込みパソコンコーナー(12席)を整備 ・学術情報センター内に無線LANを整備 ・関西大学との包括連携協定により、関西大学図書館の利用が簡便になった。
大阪市大	<ul style="list-style-type: none"> ・関西大学との包括連携協定により、関西大学図書館の利用が簡便に ・大学院修了生利用制度の新設 ・機関リポジトリの開設(平成22年3月予定)

兵庫県大	・電子ジャーナル (Wiley-Blackwell コアコレクション、Nature) の利用提供開始
神戸外大	①土曜日開館時間の1時間延長 (平成21年4月から) ②ゼミガイダンス開始 ③NewspaperDirect Library PressDisplay 導入 ④Image E-edition Newspapers 導入
神戸市看大	・看護系洋雑誌の電子ジャーナルを導入した
奈良医大	・開館時間延長 9:00 開館 → 8:45 開館 (平成21年9月)
和歌山医大	・リンクリゾルバ SFX 導入 ・図書館ホームページの充実
島根県大	・学術機関リポジトリの構築 (平成22年夏頃の正式公開予定) ・選書実施方法の見直し ・データベースガイダンス実施方法の見直し ・学外者への施設開放
岡山県大	・電子ジャーナル Science Direct の導入 ・学生の図書の貸出冊数を5冊から7冊に変更
県立広島大	・前期・後期定期試験期間前, 期間中の休日開館の実施 ・定期試験期間以外の休日開館の試行 (10月に2週試行)
広島市大	・ゼミ単位オンデマンド型ミニガイダンスの試行を開始。 ・平成22年1月から携帯電話用 OPAC の利用開始。
山口県大	・「メディカルオンライン」と「ジャパンナレッジ」の利用を開始した。 ・リクエスト図書について、リクエストした本人に、優先的に貸し出すこととした。 ・新着図書を面出しして展示するなど、展示コーナーの展示方法を改善した。 ・従来廃棄していた図書の帯を利用して手作りしおりを作成、来館者に配布した。 ・書庫に排架していた汚破損の著しい絵本、児童書を買換え、開架書架に排架した。 ・ILL 相殺サービスに参加した。
香川保医大	・4月より開館時間延長 (19時閉館→21時30分閉館) 土曜開館 (9時～13時) ・版元講師によるデータベースの利用講習会の実施 (平成21年9月) ・電子ジャーナルのトライアル実施 ・閲覧席数の増設予定
福岡県大	・図書館ホームページのリニューアル
北九州大	・試験的に日曜開館を実施 (平成21年11月～平成22年2月) ・データベース利用説明会の実施
長崎県大	・県民向け「図書館利用案内」のリーフレットを発行 (佐世保校)
沖縄看大	・データベースの充実 (平成21年度に ProQuest Nursing & Allied Health Source の利用開始で計8件のデータベース利用可となる) ・沖縄県内の主要市町村立図書館及び大学図書館の横断検索システムに参加 (平成22年1月より利用可となる)

